

2022 年 5 月
川越ガス株式会社

原料費調整制度に基づく 2022 年 7 月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき 2022 年 7 月検針分の原料費調整単価を 126.1 円/m³ (税込) とさせていただきます。
これにより、平均的なガス使用量 (10 m³/月) では 2022 年 6 月検針分のガス料金に比べて 66 円 (税込) の値上げ となります。

●原料費調整内容（基準料金表）

※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,815 円	0 m³から 5 m³まで	539 円/m³	126.1 円/m³
	5 m³をこえて 20 m³まで	484 円/m³	
	20 m³をこえて 30 m³まで	462 円/m³	
	30 m³をこえて 40 m³まで	418 円/m³	
	40 m³をこえる場合	374 円/m³	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料 935 円（税込）計上させていただいております。

●平均的なガス使用量

※下記料金は税込表記です

月間ガス使用量	2022 年 6 月ガス料金<A>	2022 年 7 月ガス料金	前月比
10.0 m ³	8, 125円	8, 191円	+66 円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で計算される小数点以下の四捨五入等により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	3 月	4 月	5 月
中東 LPG 指標:CP(ドル/トン)	895	940	850
北米 LPG 指標:MB(ドル/トン)	742	674	
為替レート:TTS(円/ドル)	119.53	126.98	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	71.0	72.1	

●計算方法

基準原料価格 66,000 円/トン

FOB 価格 $\frac{895.0 \text{ ドル} \times 70\% + 848.8 \text{ ドル} \times 30\%}{2} = 895.0 \text{ ドル}$

フレート価格 (中東フレート $72.1 \text{ 万} \times 70\%$) + (北米フレート $129.9 \text{ 万} \times 30\%$) + $2 \text{ 万} = \underline{91.4 \text{ 万}}$

中東フレート (RIM フレート) 72.1 万

北米フレート (RIM フレート) $72.1 \times 1.6 \text{ 倍} + 14.5 \text{ 万}$ (パナマ運河通行料) = 129.9 万

円換算 4月1日～末日 TTS 平均 126.98 円/ドル

LPG 輸入価格 (FOB 価格 848.8+フレート価格 91.4) $\times 126.98$ 円 = 119,386.596... $\rightarrow$ 119,400 円/ト

当月原料価格 119,400 円/トン + 石油石炭税 1,860 円/トン = 121,260 円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格 121,260 円－基準原料価格 66,000 円) ÷ 1,000 ÷ 0.482 ≒ 114.6

2022年7月ガス料金の原料費調整単価は1 m³あたり126.1円（税込）です。